

# 校長室だより 第14号

校長 瀧 俊彰

## 三学期が始まりました。

## 学年のまとめと新しい年度への準備の学期です。

コロナ禍も昨年ようやく収まりつつあり、社会生活・学校生活でも多くの制約も外れ「普通の日常生活」が戻ってきました。新しい年を迎えて、それぞれの目標を持って、誰もが「この一年はもっと良い年となりますように」と思うことでしょう。

そんな時、元旦に能登半島地震が起こり、現在200人を超える犠牲者と安否不明の方も約50人を超えています。犠牲者の皆様のご冥福をお祈りいたします。また、2万6000人以上の方々が寒い中、不自由な避難所生活を余儀なくされています。学校も再開できない状況もあり、一日も早い復興と「普通の生活」に戻ることを願いたいと思います。同時にいつ起こるかわからない自然災害に対しての備えの必要を強く感じました。

1月9日始業式を迎え第三学期が始まりました。時代や社会の状況が変わっても変わらない大切なこともたくさんあります。その一つがそれぞれの学年の三学期の大切さであります。

三年生にとっては進路を決定する時となります。入学、就職試験という大きな難関があります。今まで先輩が通ってきた道で避けて通ることができません。体調管理に気をつけて、ゆったりと確実に一歩ずつ学習に最大の努力をしてください。また、中学校生活最後の良い思い出を作り立派な卒業式にしてほしいものです。

二年生については四月から最上級生として光陽中学校の中心として活躍するための準備の期間となります。今まで中堅学年として頑張ってくれたことは大いに評価しています。三年生への自覚と責任を高めるとともに、さらにいろいろな力をつけてください。

一年生については四月には後輩が入学してきます。上級生から中学校生活、勉強面、生徒会、部活動等についていろいろ教えてもらったことと思います。新入生の不安を少しでも解消できるような二年生になってください。そのための準備が三学期です。

『一月行く、二月逃げる、三月去る』という言葉があります。三学期の時間の過ぎていくのがとても早く、あっという間に四月を迎えるたとえです。それぞれの新年の新しい目標を達成するために、時間に流されることなくひたむきに充実した日々を送ってください。

コロナやインフルエンザ等の感染症も流行ってきています。学校・家庭でも今まで以上に感染予防に努めてください。



令和6年1月11日 岸和田市立光陽中学校